

Information

◆勇敢な進取果敢事業
日時：2022年9月3日（土）
登録・受付：12:30
開会：13:00
閉会：17:00
会場：ユニクス南古谷店/ユナイテッド・シネマ ウニクス南古谷
担当：勇敢な人財育成特別委員会

来る9月3日（土）、勇敢な人財育成特別委員会では、4月例会で学んだことを実践することで知識と経験を積み、学びを定着させるため、勇敢な進取果敢事業として「KAWAGOE DX EXPO 2022」を開催いたします。この事業は様々な体験と持ち帰りをしていただくために大きく2つの内容で構築しています。

1つ目はデジタル技術（DX）を体験することができる企画として、ユニクス南古谷のイベント広場に企業ブースを設えます。デジタル技術（DX）をテーマに、埼玉トヨタ自動車株式会社様の『子供も体験できる電気で動くモビリティ体験』、ドーナツロボティクス株式会社様の『言葉の壁がなくなる、自動翻訳アプリと連動したスマートマスク体験』、株式会社ラクロ様の『デジタルタレントの未来、川越ご当地Vtuber鈴風時音と話そう』という協働企業3社にご協力いただき、様々なデジタル技術に触れる機会を作ることで、未来の社会は明るく楽しくなるものがあるということを実感していただきます。また、勇敢な人財育成特別委員会も4月例会で学んだ実践として、すぐに使って便利になるアプリやデジタルツールを紹介するブースを設営し、メンバーと川越市民の皆様も共にデジタルリテラシーの向上を実感していただきます。

2つ目は、筑波大学研究員で日本SF作家クラブ会員である宮本道人様を講師にお招きし、SFプロトタイピング講習・実習をユナイテッド・シネマ ウニクス南古谷8番スクリーンで行います。デジタル化が進み、不可能だと思われたことが可能になっていく現代社会では、未来を予想することが非常に難しいと言われています。そこで未来を予想するのではなく、SF作家の思考法を用いて斜め上の未来を自ら考え、その想像した世界に向かっていくために今どうしていくのかを考えていくという思考法がSFプロトタイピングです。SFを作る時には未来を考えるだけではなく、様々な困難や逆境に対して主人公たちがどうやって解決していくのかまで考える必要があります。社会環境や人間関係がどうなっているのかも重要な要素であり、都度、最善と思える行動を取ることをイメージすることが大切になってきます。そういう思考のトレーニングを行い、物語の主人公のような勇敢さを身に付けていただきます。

この2つの内容の事業で様々な経験と知識を得ていただくことで、どのような困難があったとしても最善と思える行動を取れる人財となり、困難や逆境でこそ力を発揮できる勇敢なリーダーへと成長していただけると考えております。事業当日に向けて委員会メンバー一丸となって準備を進めています。ぜひ、皆様のご参加を心よりお待ち申し上げております。

勇敢な人財育成特別委員長 堀籠 重臣



勇敢な進取果敢事業チラシ

臨時理事会報告

◆第1回臨時理事会
日時：2022年7月25日（月）17時30分～18時50分
会場：JC会館 2階 D・Eルーム

議案

第1号議案 2023年度理事・監事候補者承認に関する件

全議案とも、原案通り可決承認されました。

出席理事：17名中13名

理事会報告

◆第8回理事会

日時：2022年8月4日（木）19時00分～21時18分
会場：川越商工会議所 2階 会議室

議案

- 第1号議案 9月例会（案）に関する件
- 第2号議案 会員親睦事業（案）に関する件
- 第3号議案 勇敢な広報発信事業（案）に関する件
- 第4号議案 勇敢な進取果敢事業（案）に関する件
- 第5号議案 2022年度第一次補正予算（案）に関する件
- 第6号議案 第57回霞北祭後援依頼（案）に関する件
- 第7号議案 令和5年・川越希望の一文字後援依頼（案）に関する件
- 第8号議案 5月例会メイン事業報告書（案）に関する件
- 第9号議案 2023年度役員候補者（案）に関する件

全議案とも、原案通り可決承認されました。

出席理事：17名中15名

新入会員紹介

境 有加（サカイ ユカ）



事業所：株式会社第一生命保険

みずほ台営業オフィス

事業内容：保険業

事業所住所：埼玉県川富士見市東みずほ台

1-2-8 セルテスみずほ台1F

この度は（公社）川越青年会議所の正会員にご承認いただき誠にありがとうございます。川越を住み良いまち、楽しいまちにしていけるよう、皆様とともに盛り上げていきたいと思います。川越の皆様のために全身全霊で尽力してまいります。皆様と出逢えたこと、ご縁が持てたことに心から感謝申し上げます。

仮入会者紹介

今村 雄一（イマムラ ユウイチ）

事業所：チンチラのChin

事業内容：ペットショップ

事業所住所：埼玉県川越市今福999-16 201号



公益社団法人川越青年会議所 広報 the Voice of JC 2022年8月号

発行：公益社団法人川越青年会議所 2022年度理事長 渡辺 巧
〒350-8510 埼玉県川越市仲町1-12
tel: 049-229-1810 e-mail: info@kawagoejc.com https://www.kawagoejc.com/
編集：総務委員会 印刷：株式会社クリエイトワン

the Voice of JC 2022.08

Kawagoe JC
since 1961

公益社団法人川越青年会議所 広報
第52巻第8号（年12回発行）
2022年 8月31日発行



Report

◆7月例会

日時：2022年7月23日（土）
開会：14:00
閉会：16:35
会場：ウェスタ川越2階 市民活動・生涯学習施設 活動室1・2
担当：青少年開発委員会

去る7月23日（土）、7月例会を青少年開発委員会担当のもとウェスタ川越2階市民活動・生涯学習施設 活動室1・2にて開催させていただきました。7月例会では「社会に挑む若者たちへ～ゲームで学ぶ！社会保障セミナー～」をテーマとして、社会が助け合いの仕組みで成り立っていることを学ぶことを目的として開催させていただきました。子どもたちを対象として役に立とうと思わない若者が多くなっているという結果があります。当委員会では社会保障制度を学ぶことにより不明瞭な社会に対して理解が深まり、挑戦する機運が高まるという仮説のもと、前半のパートにおいては、ライフレテラシーゲームという社会保障制度や税金の使われ方が学べるボードゲームを用意し、一般参加者とLOMメンバーが一緒に、ゲームをプレイしながら社会保障制度や税金の使われ方などを楽しく、わかりやすく学ぶことができました。後半のパートにおいては互いに助け合う相互扶助の考え方を、歴史的な背景を通じて学び、社会が相互扶助の仕組みにより成り立っていることを学びました。そして本例会全体を通じ、社会という大きな枠組みの

一員として勇気をもって挑戦できる環境であるということに気付いていただきました。

しかしながら当日は設営や運営面において多くの反省点が御座いました。特に動員目標に関しては大きく足らず、メンバーの皆様のご協力のみならず先輩諸兄のお力無くしては成り立たなかったことと思います。こちらに関しましては、委員会にてしっかりと検証して今後の活動に活かしてまいります。青少年開発委員会一同、未来を担う子どもたちが勇敢な人財へと成長していただけるよう引き続き邁進していくことをお約束いたします。今後ともご理解とご協力を何卒宜しくお願い申し上げます。

出席率 70.23%
青少年開発委員長 渡辺 昌宏



Report

◆（公社）日本青年会議所関東地区協議会 第70回関東地区大会
埼崎北杜大会
日時：2022年7月2日（土）
開会：10：30
閉会：18：30
会場：女神の森セントラルガーデン
担当：運営特別委員会

去る7月2日（土）に開催されました、第70回関東地区大会埼崎北杜大会におきまして、多くのメンバーにご参加いただき、誠にありがとうございました。山梨県北杜市の地において、「進化を掴め！」をテーマに様々な事業が執り行われました。メインホールとコミュニティホール、ウェルネスガーデンと拠点を分けて密を避け、オンライン配信も併設する設えでした。

「地域の発展～」と題したフォーラムでは時代に適応したライフスタイルについて、新しい働き方を提言するパネルディスカッションがありました。そして、「新時代の子育て2.0」と題したフォーラムでは吉本興業株式会社のカジサックこと梶原雄太氏を迎えて、これから時代の教育などについてパネルディスカッション形式でのトークがあり、両フォーラムとともに、まさに進化を掴めのテーマ通り、新たな考え方を得ることができました。少し離れたウェルネスガーデンではサテライト会場として、青空の下メイン会場の数々のフォーラムを見る事ができました。そこでは他にも、ご当地ならではの食べ物や飲み物が販売されており、どのブースも行列ができる、山梨の魅力を再認識することができる会となつておる地方創生のヒントを得ることができたかと思います。関東地区大会ならではの刺激の多い大会で、我々メンバーも新たな発見、成長の多い大会だったと確信しております。

最後に、当日の設営に至らぬ点も見受けられたかと思います。委員会内で反省点を共有し、この経験を活かして、今後の川越青年会議所の活動へ反映させていければと思います。

運営特別委員長 櫻井 良樹

Report

◆（公社）日本青年会議所 サマーコンファレンス2022
日時：2022年7月16日（土）
開会：9：30
閉会：17：20
会場：パシフィコ横浜
担当：運営特別委員会

去る7月16日（土）に開催されました、サマーコンファレンス2022におきまして、多くのメンバーにご参加いただき、誠にありがとうございました。当日は「しくみの数だけ、幸せがある」をテーマにパシフィコ横浜にて数々のフォーラムやセミナーが執り行われました。

我々も各フォーラムに参加させていただき、「幸せを生み出し続ける装置の大見本市」では、人を動かす仕掛けづくりの考え方など、様々な刺激を受け、JC運動は幸せを生み出し続ける装置づくりであることを学んで参りました。

メインフォーラムにて中島土会頭と岸田総理大臣との「新しい資本主義」について、パネルディスカッションが行われました。大変厳肅な雰囲気の中で、政策提言や、JCが果たすべき役割、期待されることについてなど拝聴することができ、川越青年会議所メンバーも大変有意義な時間を過ごすことができました。また、「ダ埼玉か

らの脱却」と題したセミナーでは、近年住みたい町ランキングが常連であるさいたま市長の清水勇人氏と「翔んで埼玉」の監督である武内英樹氏のパネルディスカッションに参加いたしました。まちの魅力についてそれぞれの視点から共に探っていくことで、まちづくりに必要な考え方を学んだと確信しております。懇親会では新型コロナウイルス感染症対策を考え、屋形船を企画させていただき、普段の懇親会とは一味違う雰囲気の中、サマーコンファレンス2022を振り返りながら懇親を深められ、より強固な絆が結べました。最後に、設営面で至らぬ点も多く見受けられたかと思いますが、反省点を生かしつつ、この経験を通じ、今後さらに学びの多い設えに反映できるように、邁進してまいります。

運営特別委員長 櫻井 良樹



Report

◆第41回川越百万灯夏まつりにぎわい広場
日時：2022年7月30日（土）・31日（日）
開会：17：00
閉会：20：00
会場：にぎわい広場（今西パーキング）
担当：会員開発拡大委員会・社会開発委員会

去る7月30日（土）及び31日（日）に、3年ぶりとなる川越百万灯夏まつり事業が開催されました。新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、17：00～21：00の二日間の開催となりました。今年は変更に伴い社会開発委員会との合同事業という形で参加となりました。（公社）川越青年会議所はにぎわい広場にて『水と灯りのイルミネーション』をテーマに、光る提灯櫓の制作、光るシャボン玉や流れるプールでの光る金魚すくいを行いました。新型コロナウイルス感染拡大していった中ではありますが天候にも恵まれ大勢の方々が会場に足を運んでくださいました。入口付近に立てた櫓には光る提灯に道行く多くの人が足を止め記念写真を撮影されていました。金魚すくいのブースは大勢の親子が開催前から列ができるほどの大盛況となりました。光る流れるプールには光る金魚や光る玉が入っており、プールを囲んで子どもたちが金魚すくいを楽しんでいました。（公社）川越青年会議所として川越百万灯夏まつり事業がこのように盛り上がったのは数年ぶりだと聞いております。にぎわい広場から溢れんばかりの来場していただいた方々が笑顔で櫓を撮影している姿や、ブースではしゃぐ姿をたくさん見ることができ、参加者の皆様には楽しんでいただけた事業になったと確信しております。また、今回は3年ぶりの川越百万灯夏まつり事業ということもあり初めて参加したメンバーも多かったのですが、設営時から閉会まで笑顔が絶えず忙しい中でも楽しんで事業に取り組

んでおりました。企画の段階から社会開発委員会とも会議を重ね、当日を意識した事業構築を行うことで企画リーダーや、各担当メンバーも責任ある立場を経験することができ、経験の浅いメンバーにとって大変学びのある事業となりました。しかしながら、予想以上の来場者の数に運営面において至らない点も多々ございました。今後は反省点をしっかりと共有し、今後の事業構築に活かしてまいります。当日ご参加いただいた皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。

会員開発拡大委員長 古屋由里香

去る7月30日（土）及び31日（日）に、3年ぶりとなる川越百万灯夏まつりが開催されました。41回目となる今回の川越百万灯夏まつりは新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、2日間に渡り夕方から夜にかけての開催となりました。（公社）川越青年会議所はにぎわい広場にて『水と灯りのイルミネーション』をテーマに、流れるプールでの光る金魚すくいや光る提灯櫓の制作・展示を行いました。多くの委員会メンバーが（公社）川越青年会議所メンバーとして初めて百万灯夏まつりへの参加となりましたが、両日ともに天候にも恵まれ日中の炎天下の中で設営が始まりました。入口付近に立てた櫓には200個以上の色鮮やかな提灯が並び、道行く人が足を止め記念写真を撮影した様子がSNS等で話題になりました。金魚すくいのブースは常時1時間以上待ちの長蛇の列となり、メンバーも列の整備や運営に大忙しとなりました。久しぶりのお祭りに多くの家族連れが訪れ、川越百万灯夏まつりの会場全体が大いに盛り上がった2日間であったと感じました。この事業を通じ新型コロナウイルスの影響でひととまちが触れ合える機会が減少する中で、まちの活性化に繋げることができたと確信しております。また、参加したメンバーにとどても長きに渡り継続してきた本事業を通して、自分たちの活動がまちに求められていることを認識できた貴重な経験となりました。しかしながら、予想以上の来場者の数に運営面において至らない点も多々ございました。今後は反省点をしっかりと共有し、更なる運動展開へと繋ぐことをお約束しご報告とさせていただきます。当日ご参加いただいた皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。

社会開発委員長 千田 明寛



Information

◆9月例会
日時：2022年9月10日（土）
登録・受付：14：00
開会：14：30
閉会：17：00
会場：ウェスタ川越多目的ホールB・C・D
担当：経営開発委員会

来る9月10日（土）、「地域企業のネットワーク～持続可能なビジネス環境を考える～」と題しまして、ウェスタ川越多目的ホールB・C・Dにて、経営開発委員会が担当する9月例会を開催させていただきます。

地域企業の現状や経営課題に上がってくる様々な問題は、地域の社会問題による影響を受けていることが多く見受けられるため、持続可能な未来に向けて地域の社会問題について地域企業が積極的に取り組むことが必要であると考えております。

9月例会では、実際に川越市で起きていた地域の社会問題、課題について地域企業が一つのチームとなり、解決につながる活動を行うことを目的とし、交流会、意見交換会を通じて地域の社会問題解決につながる活動を行います。内容としては、初めに例会に参加していただいた地域企業の経営者の方々とJCメンバーの交流会を行い、参加者同士で親睦を深めることで、後の意見交換会で多様な意見を出し合えるようにしていただきます。次に川越市で実際に起きていた地域の社会問題について、現状を参加者に学んでいただき、委員会発表を行います。川越市で実際に起きていた地域の社会問題を知ることで、今まで知らずに過ごしていたことに対して興味を持っていたとき、新たな学びとします。最後に参加者全員で地域の社会問題について考え、意見交換会を行います。他業種の意見も聞くことで、自分だけでは考えもしなかったアイデアを見出すことができ、自社へ持ち帰ったときに今後の事業活動に活かしていただきます。例会で参加者の方々からいただいた意見は、後日内容をまとめて本例会参加者へ配布を行い、自社の行動指針として実行していただければと考えております。

9月例会を通じて、地域企業の存続には自社の利益のみならず、地域の社会問題を解決する必要性に気づいていただき、地域経済を牽引する企業へと成長していただければと考えております。

本例会は、定員30名まで一般の参加者の皆様にご参加いただけます。是非お知り合いをお説明せの上、ご参加していただければ幸いです。ご参加していただく皆様に多くの持ち帰りをしていただける様、経営開発委員会メンバー一同邁進してまいります。

経営開発委員長 永島慎太郎



9月例会チラシ

Kawagoe JC ③